

ふりがな 氏 名	まえだ まいこ 前田 舞子	職 名	助教
取得学位	修士(教育学)	学会での受賞歴	なし
主な担当科目	教育の原理と制度、保育・教育課程論、道徳教育の指導法、教育実習指導		
所属学会	教育哲学会、日本保育学会、中国四国教育学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
教職に対する理解を深めるために、ケースメソッドを用いた授業を実施した。(鳥取短期大学)	平成28年4月～令和3年8月	教職のためのケースメソッドを学び、その手法を生かして授業を行った。学校に関わる様々な人(教員、地域の人々、児童・生徒など)の立場を現実的に想定した議論をすることができ、教師という専門職者としての倫理的判断について理解を深めることができた。
教員と学生とのコミュニケーションペーパーを作成し、毎回の授業で相互に確認し合い、学修成果を可視化した。	平成29年4月～令和5年1月	15回分で一冊となっており、毎回授業の最後に課題に取り組み、提出する形となっている。それに対して教員がコメントを入れて次回の授業で返却する。15回の授業の終了時には、学生個々の学びの軌跡(学修成果)が見える形となる。
教育実習指導において、「実習振り返りシート」、「指導計画案の書き方の手引き」を作成・導入した。(鳥取短期大学)	平成29年4月～令和3年8月	教育実習の事前・事後指導において、より効果的な指導を目指し、「実習振り返りシート」、「指導計画案の書き方の手引き」を作成・導入した。その導入の成果を検証した経過を研究論文としても発表した。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	『教員養成を担う「先生の先生」になるための学びとキャリア』 〈ISBN 4-86327-468-6〉 分担箇所:「Ed.D 型」大学院プログラムの内容と導入過程」	単	平成31年2月	溪水社	編著者:丸山恭司、尾川満宏、森下真実 全182頁中、p.109-116を執筆
	『新・教職課程演習』第7巻 道徳教育』〈ISBN 4-319-00348-8〉 分担箇所:「内容項目 D」「芸道・武道における人格陶冶的性格」「各教科における指導の具体」	単	令和3年11月	協同出版	編著者:田中マリア、杉田浩崇 全247頁中、p.72-75,p.177-180, p.193-196を執筆
論 文	陶冶＝人間形成論と「美的経験」 —K.モレンハウアーを中心に—	単	令和2年1月	『鳥取看護大学・鳥取短期大学研究紀要』 第80号	p. 35-43
	芸術教育において「表現」とは何か —作品と感情との関連に着目して—	単	令和3年1月	『鳥取看護大学・鳥取短期大学研究紀要』 第82号	p. 31-38

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	芸術教育の評価基盤に関する研究—芸術における表現概念と芸術科における表現活動の視点から—	単	令和3年 3月	中国四国教育学会編 『教育学研究紀要』 第66巻	p.328-333
	生涯学習社会における社会情動的スキルの実証的研究—交通安全への意識と個人パーソナリティ特性に着目して—	共	令和3年 7月	『鳥取看護大学・鳥取短期大学研究紀要』 第83号	増田圭佑、田川一希、 <u>前田舞子</u> p.1-6
	保育者の専門性に関する—考察— —幼保小連携・接続をめぐる議論から—	単	令和5年 3月	『名古屋女子大学紀要』 第69号	p.161-170
その 他 (報告書)	生涯学習社会における社会情動的スキルの実証的研究	共	令和2年 3月	『鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンタ ー年報』第3号	増田圭佑、田川一希、 <u>前田舞子</u> p.56-58
	保育者養成・教員養成における専門性に関する研究	共	令和3年 3月	『鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンタ ー年報』第4号	<u>前田舞子</u> 、増田圭佑 p.40-43